

- ▶ 塩尻市では、「森に親しみ、森を活かすまち しおじり」を理念に掲げた塩尻市森林ビジョンの実現を目指し、平成29年に一般社団法人塩尻市森林公社が設立された。「森林管理の推進」「森林教育の推進」「木質バイオマス事業の促進」を重点プロジェクトに据え、森林集約化や林業事業体の支援など森林整備に向けた取組、森林・林業に対する意識の醸成を図るための体験学習の開催やプロモーションの推進、薪の普及促進等の木質バイオマスの市民による活用促進など、様々な取組を進めている。
- ▶ 令和3年度には、森林環境譲与税を活用して、塩尻市森林公社が主体となり、
  - ・森林管理に関する事業として、沢筋の倒木の伐採や除去等の森林整備を実施した。
  - ・森林教育に関する事業として、市民向けに、植生の調査や森林に関する知識・技術を学べる場を提供した。
  - ・木質バイオマス利用促進に関する事業として、間伐材の受入れを行い、資源の有効活用と地域の活性化を図った。

## □ 事業内容

### 1 森林管理に関する事業

- ・豪雨災害等による倒木が堆積している林内の沢筋において、災害未然防止や森林機能回復のため、被災木の伐採や除去を実施した。

【事業費】23,700千円（うち譲与税7,575千円）

【実績】災害防止倒木処理、不良木・傾斜木伐採：6.6ha

### 2 森林教育に関する事業

- ・森林土壌や植生などを調査する「森の健康診断」や、塩尻市民を対象に森林に関する基礎的な知識や技術を学ぶ「しおじり森林塾」を開催し、次代を築く子供等の森林に対する興味や関心を高めた。

【事業費】7,840千円（うち譲与税3,564千円）

【実績】参加人数 森の健康診断56人、しおじり森林塾20人



（倒木処理現場）



（森林塾の開催状況）



（間伐材受入）

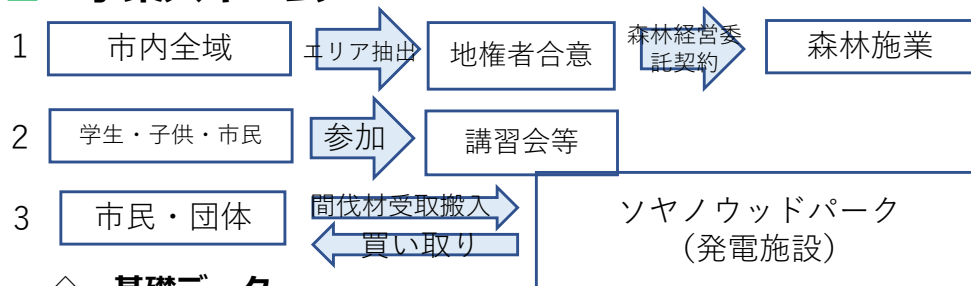
### 3 木質バイオマス促進に関する事業

- ・森林所有者が自ら整備を行った森林から搬出された間伐材を、塩尻市森林公社が買い取り、山側への利益還元につなげるとともに、これまで森林に放置されてきた貴重な資源の有効活用と、森林・林業を通じた地域の活性化を図る。

【事業費】15,390千円（うち譲与税5,379千円）

【実績】間伐材受入実績：受入回数9回、搬入材積量19m³

## □ 事業スキーム



## ◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	32,648千円
②私有林人工林面積（※1）	6,929ha
③林野率（※2）	75.3%
④人口（※3）	67,241人
⑤林業就業者数（※4）	51人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、  
※4：「H27年国勢調査」より